

2017年10月14日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部  
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.44)  
「女子大生のマイボトル」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会では、「マイボトル」について、「大きさ」「素材」「デザイン」の視点から、写真観察法を用いて女子大学生の実態を調査し、写真からわかる女子大生とマイボトルの関係について調査しました。

※実践『ペルソナ』通信 Be 面とは、写真観察により、女子大学生像を具体的に考察したレポートです。

観察調査結果のポイント

(1)マイボトル所有者が使っているボトルの素材はステンレスのものが多数。

ステンレス製のボトルを使っている人数が12人(16人中)で75%の人がステンレス製のマイボトルを使用していた。中でも蓋を回して開けるタイプのデザインのボトルを使用している人が多い。マイボトルを選ぶ際には保温保冷などの機能重視で選んでいるということが考えられる。

(2)デザインはシンプルなものが多い。

マイボトルに絵柄などがなくシンプルなものを使っている人数は10人(16人中)で約63%の人がマイボトルのデザインは重視していないことが分かった。つまり、マイボトルに対してデザインやブランドなどへのこだわりは特にないということが考えられる。

(3)ペットボトルはお茶を選んでいる人が多く、内容量は約500mlのものを好んで購入している。

ペットボトルでお茶を購入している人は7人(11人中)で64%の人が自分で飲み物を購入する場合にお茶を選んでいることが分かった。また、500mlのペットボトルを選んでいる人は8人(11人中)で73%の人が500mlのものを選んでいることが分かった。このことから、外出時に飲む量は約500ml、飲み物の種類はオーソドックスなものを好んで選んでいると考えられる。

本件調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年佐藤花菜

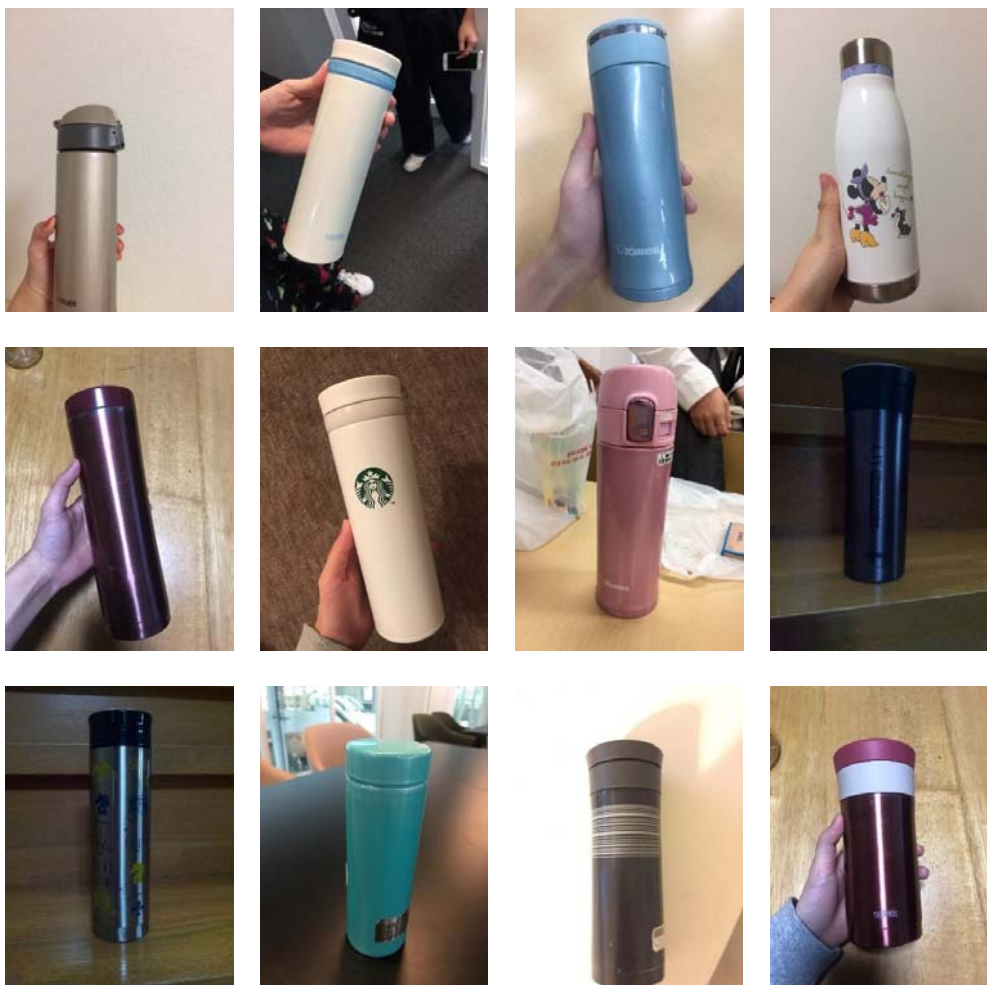
3年桃井真美子

3年塚原瞳

3年小川清美

観察調査結果

(1) ステンレスボトル(12人)



(2) プラスチックボトル(4人)



(3) ペットボトル(11人)

